

1-11

在宅医療・介護連携推進事業

長寿福祉課

事業費（計画額）

2,561万円

概要

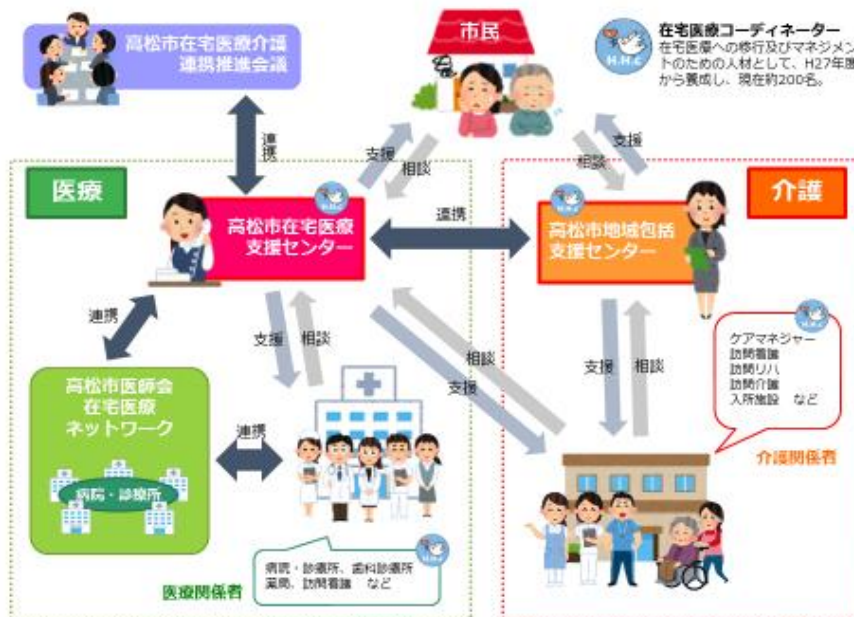
医療と介護の両方を必要とする高齢者が安心して暮らせる地域づくりを推進するため、在宅医療従事者等で構成する在宅医療介護連携推進会議を開催するなど、在宅医療と介護サービスの一体的な提供に向け、情報の共有と連携の強化を図り、地域の実情に応じたネットワークを構築します。

計画

令和4年度	令和5年度
在宅ケア便利帳（Web版）の更新 在宅医療介護連携推進会議の開催 切れ目ない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築 医療介護・関係者の情報共有ツールの利用支援 在宅医療コーディネーター養成研修会の開催 在宅医療支援センターの運営 医療・介護関係者の研修会の開催 在宅医療と介護に関する普及啓発 同一医療圏関係者会の開催	継続実施

目標

目標項目	実績値（R2）	目標値（R5）
医療・介護関係者が多職種連携についてできていると評価した点数（10点満点）の平均	5.1点	7.0点



在宅医療・介護関係者の多職種連携のイメージ

1-⑫

生活支援・介護予防サービス提供体制構築事業

健康福祉総務課地域共生社会推進室  
長寿福祉課

事業費（計画額）  
1億1,502万円

概要

高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続できるよう、多様な主体による様々なサービスの提供体制を構築するため、生活支援コーディネーターの配置やコーディネーターとサービス提供主体が参画する「第2層協議体」での情報共有・連携強化等に取り組みます。

計画

令和4年度	令和5年度
第1層協議体(高松市高齢者保健福祉・介護保険制度運営協議会)の開催 第2層生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の配置 市民等への周知・啓発	継続実施

目標

目標項目	実績値（R2）	目標値（R5）
住民主体によるサービス（サービスB）を提供している地区数	26地区	43地区



サービス提供体制のイメージ

1 - ⑬

65歳からのプラチナ世代元気応援事業

長寿福祉課

事業費（計画額）

1,490万円

概要

高齢者の健康づくりへの意識啓発と地域の介護予防活動を推進し、高齢になっても健康で活動的な状態を維持していくため、自ら運動や生活習慣の改善に取り組む高齢者への応援金の支給やオンラインを活用した介護予防教室等を実施します。

計画

令和4年度	令和5年度
元気支度応援金の支給 オンライン介護予防教室の開催	継続実施

目標

目標項目	実績値（R2）	目標値（R5）
① 元気支度応援金の支給を受けた者が介護認定を受けなかった割合	① -	① 100%
② オンライン介護予防教室に取り組んだ「高齢者の居場所数」	② -	② 20か所



元気支度応援金のイメージ

オンライン介護予防教室のイメージ

1 - ⑭

高齢者居場所づくり事業

長寿福祉課

事業費（計画額）

2, 3 3 7万円

概要

高齢者が社会との接点を無くし孤立することなどを防ぐとともに、生きがいを持って地域で元気に暮らせる環境を整備するため、高齢者が地域で気軽に集い、介護予防や健康づくりのほか、子どもたちを交えた世代間交流ができる居場所づくりを支援します。

計画

令和4年度	令和5年度
居場所の運営支援 高松市内3医師会連合会・歯科医師会・薬剤師会・医療系大学等との連携事業の実施	継続実施

目標

目標項目	実績値（R2）	目標値（R5）
参加者が自分の健康状態について「保たれている」又は「良くなっている」と感じている割合	91.9%	95.3%



高齢者の居場所での活動



1 - ⑮

高齢者見守り事業

長寿福祉課

事業費（計画額）

1億2,851万円

概要

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる環境を整備するため、定期的な訪問・配食サービスによる安否確認や日常生活の不安を相談できる専用ダイヤルの開設などを行います。

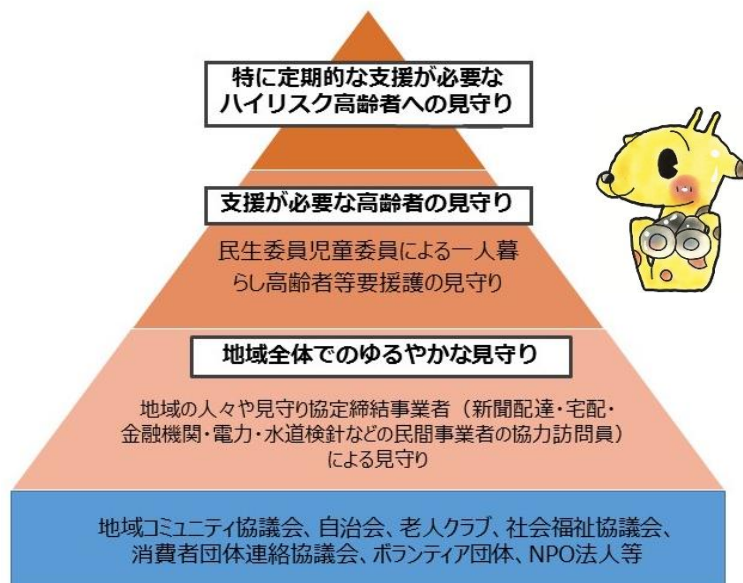
また、認知症等行方不明高齢者の早期発見につなげるため、警察や民生委員等で構成する高松市認知症等行方不明高齢者保護ネットワークを活用し、電子メール配信システムの運用により、関係機関や捜索協力員への迅速な情報提供を行います。

計画

令和4年度	令和5年度
地域で支えあう見守り活動の実施 ハイリスク高齢者の見守りの実施 認知症等行方不明高齢者の家族等への支援 たかまつ介護相談専用ダイヤルの設置 配食見守りサービスの提供 あんしん通報サービスの提供	継続実施

目標

目標項目	実績値（R2）	目標値（R5）
見守り協定締結事業者数	89 事業者	94 事業者



三層構造による高齢者見守り事業のイメージ



**1 - ⑯**  
**【特別重点】**

**認知症ケア推進事業**

地域包括支援センター

事業費（計画額）

**3, 109万円**

概要

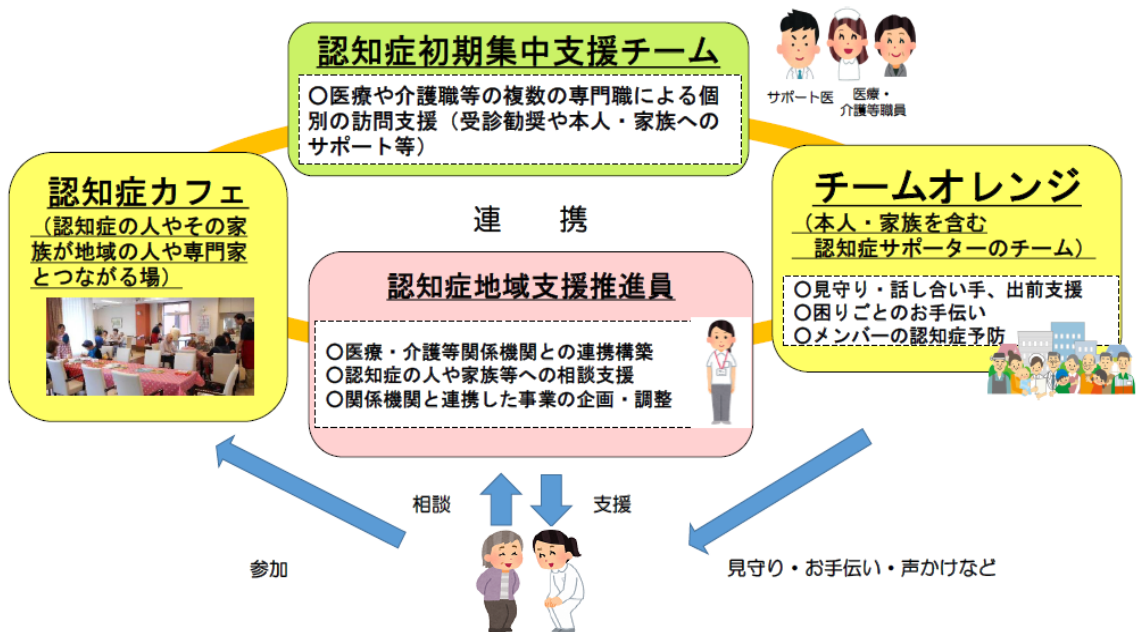
認知症高齢者の意思が尊重され、住み慣れた地域で暮らし続けられる環境を整備するため、認知症の人や家族を支援する「認知症地域支援推進員」の配置や「認知症初期集中支援チーム」、「認知症カフェ」及び「チームオレンジ」を設置・運営するとともに、成年後見制度の利用促進に取り組みます。

計画

令和4年度	令和5年度
認知症初期集中支援チームの運営 認知症初期集中支援チーム検討委員会の開催 認知症地域支援推進員の配置 認知症の普及啓発 認知症カフェの運営支援 高齢者等の緊急時の一時保護 成年後見制度中核機関の運営 チームオレンジの設置	継続実施

目標

目標項目	実績値 (R2)	目標値 (R5)
① 認知症初期集中支援チームの支援が医療や介護保険サービス等につながった割合	① 87%	① <b>100%</b>
② チームオレンジ設置数	② -	② <b>3件</b>



認知症ケア推進事業のイメージ



1 - ⑰

地域包括支援センター民間委託推進事業（新規）

地域包括支援センター

事業費（計画額）

未定

概要

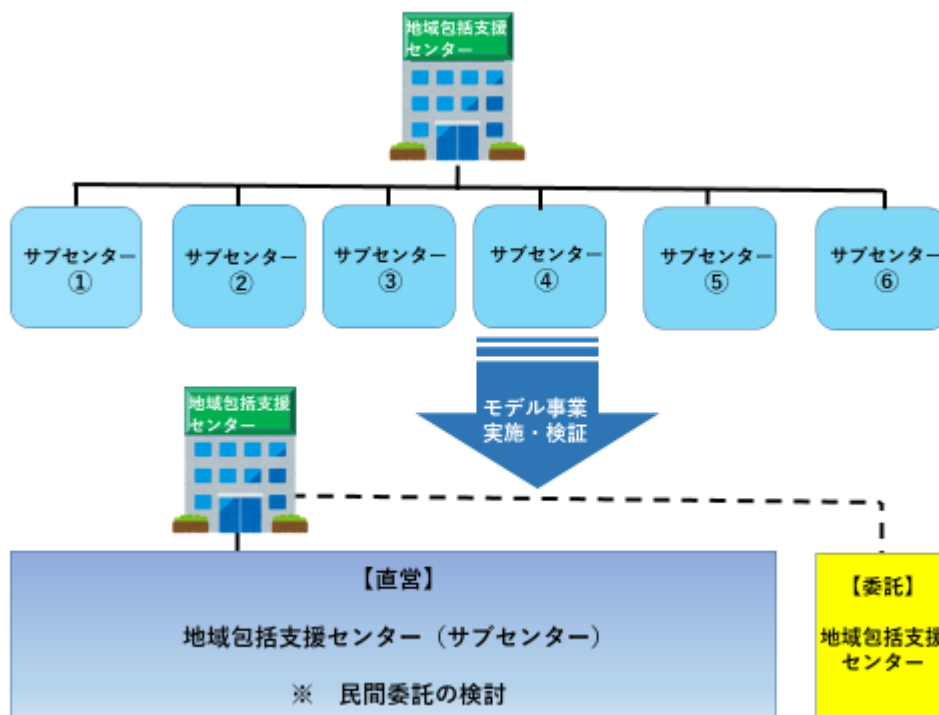
人口減少、少子・超高齢社会においても、地域包括支援センターのサービス水準を維持するため、官民連携によるモデル事業を実施しながら、一部のサブセンターの運営について、民間委託による効率化に取り組みます。

計画

令和4年度	令和5年度
サブセンター運営業務委託モデル事業の実施	サブセンター運営業務委託モデル事業の実施・検証

目標

目標項目	実績値（R2）	目標値（R5）
モデル事業を実施したサブセンター数	—	1か所



地域包括支援センター民間委託推進事業のイメージ

1 - ⑱

障がい者地域生活支援推進事業

障がい福祉課

事業費（計画額）

2億2,176万円

概要

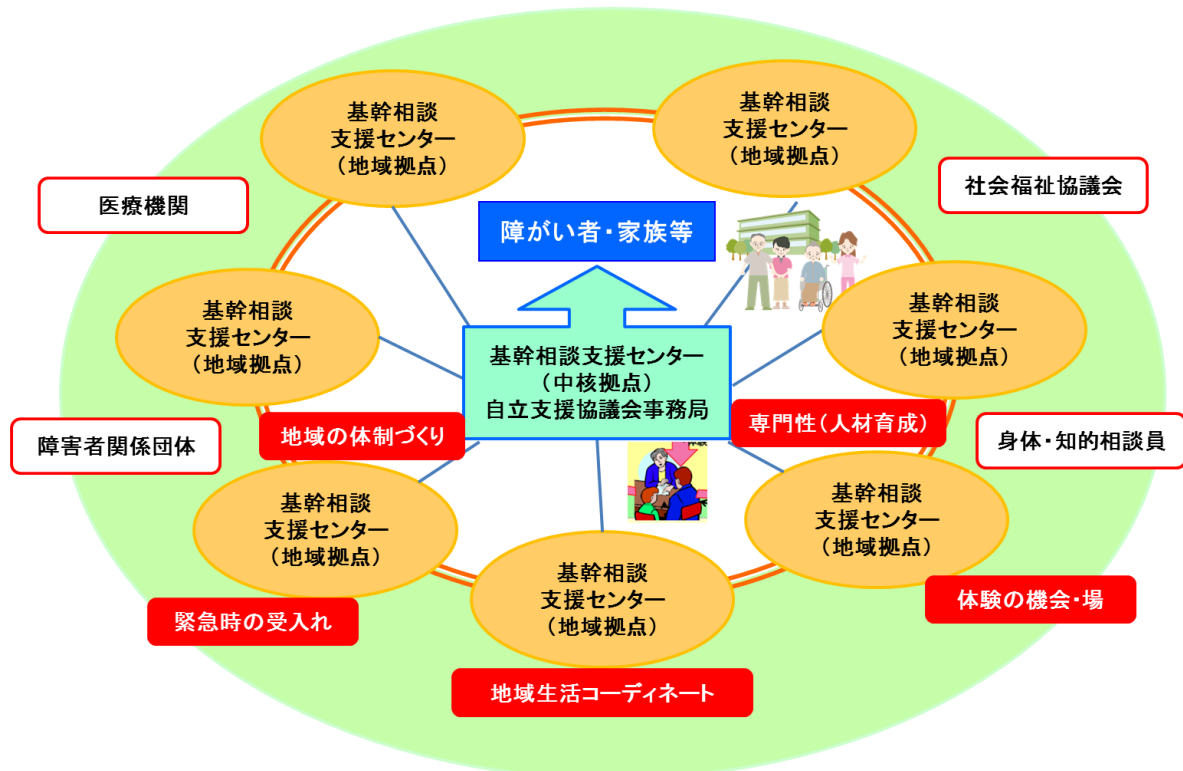
障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、地域生活への移行や定着を支援するため、障がい福祉サービス事業所と連携ネットワークを構築するなど、居住支援のための機能（相談、体験の機会・場、緊急時の受入れ・対応、専門性、地域の体制づくり）を強化し、様々な支援を切れ目なく提供します。

計画

令和4年度	令和5年度
基幹相談支援センター(中核拠点・地域拠点)の運営 緊急時受入先の確保 合理的配慮の提供支援 コスモス園の運営	継続実施

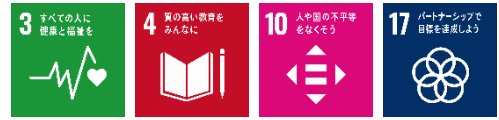
目標

目標項目	実績値（R2）	目標値（R5）
基幹相談支援センター相談件数	2,441件	2,500件



障がい者地域生活支援事業（基幹相談支援センター）のイメージ





1 - ⑱

手話言語・障がい者コミュニケーション手段の普及  
促進事業

障がい福祉課

事業費（計画額）

533万円

概要

障がいのある人が地域で自立した生活を行うことのできる環境を整備するため、関係機関と連携し、手話通訳者の育成やコミュニケーションツールの活用、手話言語等の周知啓発に取り組みます。

計画

令和4年度	令和5年度
手話通訳者育成に向けた研修の実施 コミュニケーション支援アプリ搭載タブレットの活用 職員研修の開催 学校での手話学習の実施 避難所コミュニケーション支援ボードの作成	手話通訳者育成に向けた研修の実施 コミュニケーション支援アプリ搭載タブレットの活用 職員研修の開催 学校での手話学習の実施

目標

目標項目	実績値（R2）	目標値（R5）
手話通訳者育成に向けた研修の参加者数	113人	110人



小学校での手話学習

1-20

がん対策推進事業

保健予防課  
健康づくり推進課

事業費(計画額)  
13億716万円

概要

がんは死因の第1位で約3割を占めていることから、がんの予防・早期発見・早期治療により、壮年期の死亡の減少、健康寿命の延伸を図るため、がん予防の普及啓発とがん検診の受診勧奨に取り組みます。

計画

令和4年度	令和5年度
各種がん検診(胃、肺、大腸、子宮頸、乳、前立腺)の実施 がん検診の受診勧奨 受診券の送付 精密検査未受診者に対する受診勧奨 未受診者に対する受診勧奨 子宮頸がん予防ワクチン接種の実施 子宮頸がん予防ワクチンのキャッチアップ接種の実施	継続実施

目標

目標項目	実績値(R2)	目標値(R5)
がん検診受診率(20歳~69歳)	62.6%	60.0%

※高松市民の健康づくりに関する調査(対象:市民3,000人)



胃がん集団検診(検診車)



子宮頸がん予防ワクチン接種



**1 - ㉑**  
**【特別重点】**

**附属医療施設（塩江分院）整備事業**

市民病院塩江分院事務局附属医療施設整備室

事業費（計画額）  
1億2,371万円

概要

塩江地区唯一の医療機関として地域医療を提供し、塩江地区の地域包括ケアシステムの構築に貢献するため、みんなの病院と連携し、外来や訪問診療・訪問看護などの在宅療養支援を行う附属医療施設を整備します。

計画

令和4年度	令和5年度
建物実施設計 造成工事	造成・法面对策工事

目標

目標項目	実績値（R2）	目標値（R5）
附属医療施設（塩江分院）整備事業の進捗率 （令和7年度整備完了予定）	5%	<b>34.8%</b>

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%、その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



附属医療施設を含む塩江道の駅エリアの整備後のイメージ